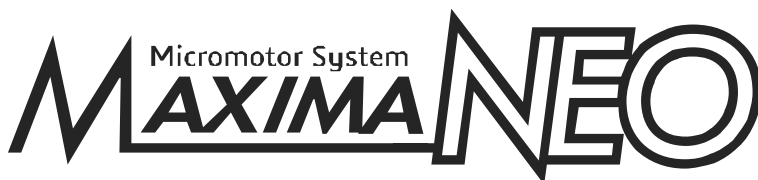


# 取扱説明書



届出番号 13B2X10121000214

モーターハンドピース：PHP35 あるいは PHP40

コントローラー：NSC90

フットペダル：TPF90

**注意：ご使用前に取扱説明書を必ずお読み下さい。**

取扱説明書を熟読していただき内容をよくご理解いただいた上でご使用下さい。

- 取扱説明書はすぐにご確認になれるよう大切に保管して下さい。
- ご不明な点がございましたら購入先または弊社へお問い合わせ下さい。

## 安全上の使用環境・保守・点検

### 警告

モーターハンドピースが熱いと感じたら  
スイッチを切り休ませて下さい。

### 警告




修理・整備点検は  
専門技術者にまかせましょう。



- モーターハンドピースの表面は室温よりも 10～20 度位高く、内部は 60 度位の温度で作動しておりますが、作業内容や状況によってさらに高くなることもありますので、「安全に使用するための注意」をご熟読ください。
- ◆ コントローラーに直射日光が当たったり、暖房などが直接当たったりしないようにして下さい。
- ◆ 本機の通風孔を布等で塞がないで下さい。コントローラー内の温度が上昇し故障の原因となります。
- ◆ 本機は室温 0 度～40 度の範囲内でご使用下さい。
- ◆ ご使用環境に可燃性のガス・液体、腐食性のガス・液体などがないことをご確認下さい。
- 専門技術者以外が修理・整備を行いますと事故の原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- ◆ 定期的に消耗部品の交換・点検・保守・整備が必要です。ベアリング・カーボンブラシは消耗品ですので、1,000 時間を目安に交換整備に出して下さい。
- ◆ ヒューズを交換するときは電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。
- ◆ 本機には給油を一切しないで下さい。加熱・故障の原因となります。
- ◆ 本機に水、液体などが掛かると故障の原因になります。







## 安全に使用するための注意

本製品を安全にご使用いただくために下記の注意事項を必ずお読みいただき、正しくご使用下さい。使い方を誤ると重大事故を起こす場合があります。

注意事項の内容を3段階に区分して表示しています。

 <b>危険</b> 死亡または重傷を負う危険性の高い内容	 <b>警告</b> 死亡または重傷を負う可能性がある内容	 <b>注意</b> 傷害を負うまたは物的な損害が発生する内容
---	---	---

 <b>危険</b>  	エポキシ樹脂系の接着剤や硬化剤等が使用されている材質に切削研磨を行うと粉塵がヘアリング内部に混入し不具合が生じ、故障の原因となります。本機に油・水・異物などがかかったり入ったりしないようにして下さい。故障・事故の原因となります。
	モーターコード・電源ケーブルに損傷を与えない下さい。感電や出火の原因となります。
	本機を落としたり衝撃を与えたりしないで下さい。故障の原因となります。
	本機運転中は、回転部分には絶対に手など人体を触れないで下さい。服や髪なども巻き込まれないようご注意下さい。重大な事故を起こす可能性があります。

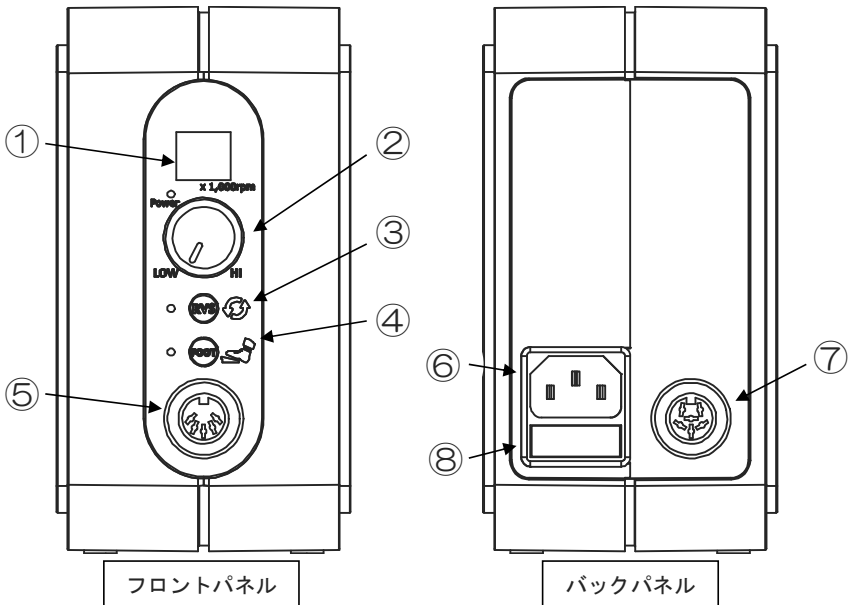
 <b>警告</b>  	本機が使用中に熱くなりましたら休ませて下さい。加熱したままご使用になりますと本機の寿命が短くなる恐れがあります。加熱したモーターハンドピースを長時間使用すると低温やけどをする恐れがあります。
	スリーブ及び先端工具の軸は必ず最後（一番奥）まで差し込んでご使用下さい。工具の軸の取り付けの長さは 13mm 以内とし、軸が曲がったり、キズのある物、芯の出していない工具は使わないよう厳守して下さい。傷害を負う恐れがあります。
	工具の取扱説明書に表示してある回転数内でご使用下さい。
 <b>注意</b>    	作業中に切り屑や粉塵等が発生しますので防塵用メガネや防塵マスクを必ず着用して下さい。
	電源プラグを差し込む前に本機のスイッチが OFF になっていることを必ず確認して下さい。電源プラグを差し込んだ時に本機が ON になっているとモーターハンドピースが突然作動し破損・障害の原因となります。
	本機運転中にチャックの開閉をしてはいけません。部品が摩耗・寿命低下・破損する恐れがあります。
本機のコードを着脱する際は必ずコードのプラグ部分を持って、慎重に本機から外して下さい。急にコードを引っ張ると断線の原因となります。	

## コントローラー各部の名称と仕様


- |                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| ① マルチスクリーン                         | ⑤ モーター出力コネクター   |
| ② 電源スイッチ/回転数調整ボリューム                | ⑥ 電源プラグ         |
| ③ ボーススイッチ/正逆回転切り替えボタン<br>(点灯中は逆回転) | ⑦ フットスイッチ用コネクター |
| ④ 使用モード切替スイッチ<br>(点灯中はフットペダルモード)   | ⑧ ヒューズボックス      |

入力	AC 100V/230V 50/60Hz
出力	DC 3~30V 0.5A
寸法	81W x 151D x 151H(mm)
重量	2.18kg

※お届けのマキシマネオは、同梱のハンドピースの回転数に合うように調整されています。もし、新たに異なるハンドピースを購入した場合、回転数の設定の切り替えが必要です。③のボタンを押しながら②を回して電源をオンにしてください。回転数の表示は「35」もしくは「40」で点滅します。③のボタンを1度押しと、回転数の表示が切り替わりますので、新しいハンドピースの回転数に合わせ5秒ほどそのままお待ち頂ければ、回転数の設定切り替えが完了します。



- ① 電源がオンの時に点灯し、回転数を表示します。またオーバーロード時には「E1」、ボース時には「PA」を表示します。
- ② 右方向にカチッと音がするまで回すと電源がオンになり、パワーランプが点灯します。さらに回すことで、回転数の無段階コントロールが出来ます。
- ③ 回転中に1度押しと、モーターの回転が止まり、マルチスクリーンに「PA」が表示されます。再度押しと再び回転します。2秒間、長押しをすると、モーターハンドピースの正回転、逆回転を切り替えることが出来ます。ボタンの左側が赤く点灯している状態が逆回転を意味します。
- ④ 正面パネルでの操作と、フットスイッチでの操作を切り替えます。ランプが点灯している状態がフットペダルモードを意味します。
- ⑤ モーターハンドピースのプラグを接続するコネクターです。
- ⑥ 付属の電源ケーブルを差し込み、コンセントに接続します。
- ⑦ フットスイッチのプラグを接続するコネクターです。
- ⑧ ヒューズ交換時に開閉します。


 <p><b>注意</b></p>	<p>電源コードの着脱は、プラグを持って行って下さい。</p>
--	---------------------------------

《コントローラーの設定》

コントローラー内のヒューズが切れていないか確認します。  
 モーターハンドピースがコントローラーに接続されていないことを確認した上で、100V のコンセントに電源プラグを接続します。

《フットスイッチの使い方》


電源スイッチがオフになっていることを確認します。フットスイッチのプラグをフットスイッチ用コネクタに奥まで差し込みます。その後、電源スイッチをオンにし、使用モード切替スイッチをフットペダルモード（ランプが点灯）にするとフットスイッチによるコントロールになります。回転調整ボリュームで、回転上限数を設定し、踏み込むと、上限の範囲で速度コントロールがフットペダルで可能になります。  
 なお、ご使用にならないときは、フットスイッチのプラグを本体から外して下さい。

 <p><b>警告</b></p>	<p>接続する前に電源スイッチがオフになっていることを確認して下さい。</p>
--	---

《コントローラーとハンドピースの設定》

電源スイッチがオフになっていることを確認します。  
 モーターハンドピースのプラグをモーター出力コネクタに奥まで差し込みます。  
 モーターハンドピースをしっかり持ち電源スイッチをオンにします。マルチスクリーンの表示が「00」の時は回転しません。さらに回転調整ボリュームを回していくと、モーターが回転を始めます。  
 回転調整ボリュームをゆっくり回しスピードを上げて下さい。  
 異常のないことを確認の上、作業を始めて下さい。

## モーターハンドピース各部の名称と仕様

 <p><b>警告</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 回転中にチャック開閉リングを絶対動かさないで下さい。</li> <li>■ コレットチャックが開いている時は、電源を入れしないで下さい。</li> <li>■ 使用していない時はブランクバーまたは先端工具を装着して下さい。</li> </ul>
---	---

**必ず行って下さい。**

■ ご購入後、初回のみ空回し（空回転）を 30 分くらい行って下さい。回転音や発熱性が安定します。

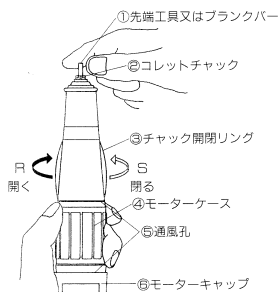
モーターハンドピース PHP35

入力電圧	DC 0 ~ 30 V
回転数	0 ~ 35,000 rpm（無段変速）
寸法	先端部φ16 中央部φ26 L150
付属品	カーボンブラシ1組、スパナ、ストッパー

モーターハンドピース PHP40

入力電圧	DC 0 ~ 30 V
回転数	0 ~ 40,000 rpm（無段変速）
寸法	先端部φ16 中央部φ26 L145
付属品	カーボンブラシ1組、スパナ、ストッパー

※φ2.35/3.0/3.175mm コレットチャックはご希望に添ったものを装填してお渡ししています。



### 先端工具の着脱（コレットチャックの開閉）

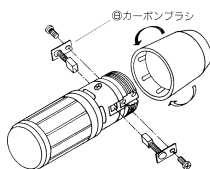
①先端工具の着脱は、ワンタッチ開閉機構を採用しており、簡単に素早く、道具を一切使わずに交換することができます。

≪②コレットチャックの開き方≫

③チャック開閉リングをR方向へ止まるまで回すと、コレットチャックが開いた状態になります。

≪②コレットチャックの閉め方≫

①先端工具又はプランクバーを入れ③チャック開閉リングをS方向へ止まるまで回すと閉まった状態になります。



### カーボンブラシの交換方法

⑧カーボンブラシは消耗品です。微量ですが摩耗していき、⑧カーボンブラシが減ってくると回転にムラが出てきます。早めの交換を推奨します。

≪カーボンブラシの取り外し≫

まず、⑥モーターキャップを回して外します。⑧カーボンブラシが見えますので、止めているネジを外し⑧カーボンブラシを両側とも取り出します。

≪カーボンブラシの取り付け≫

⑧カーボンブラシを交換して入れる際にスプリングが溝に引っかからないように、スムーズに入れてネジを止めて下さい。

## 故障かな？と思ったら……

修理を依頼される前にもう1度以下の現象についてご確認ください。

項目	現象	原因及び対応策
ハンド ピース	回転が弱い	分配機（タコ足配線）から電源を取っていませんか？ 他の機器と同一の電源から使用しないで下さい。
	回転の異常	カーボンブラシの状態を確認し、消耗していたら交換して下さい。 コントローラー内の回転数設定がご使用しているハンドピースの回転数と異なる。（PHP35をご使用の場合、マルチスクリーンに表示される最高回転数は35が正常です。PHP40の場合は最高回転数が40が正常です。一致しない場合、回転数の切り替えを行ってください。3ページご参照。設定回転数が異なる状態で使用を続けると故障の原因となるので絶対におやめください）
	回転しない	コレットチャックが開いた状態になっていないか確認して下さい。 カーボンブラシがきちんと取り付けられているか確認して下さい。 ハンドピースのモーターコードがコントローラーのモーター出力コネクタにきちんと接続されているか確認して下さい。
	先端工具が外れる	使用する先端工具の軸径にきちんとあったコレットを装着していますか？ コレットチャックのスリットに異物が挟まっていませんか？ コレットチャックはきちんと差し込んでありますか？
	先端工具が入らない	コレットチャックの寸法と工具の軸径は合っていますか？
コント ローラ ー	電源が入らない	電源ケーブルがきちんと電源コンセントに差し込まれているか確認して下さい。 電源コンセントにきちんと電気が供給されているか確認して下さい。 コントローラーのヒューズが切れていないか確認して下さい。

※ 以上の点を確認してもなお異常のある時や、上記にない現象の場合は、販売店にご連絡下さい。

## 【 保証書 】

### \*保証事項

- ご購入記載日より1年以内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、この保証書の記載内容に基づき、修理を致します。
  - 保証期間内に故障して、無償修理を受ける場合には製品と本保証書を添付の上、ご購入販売店へご依頼下さい。
  - 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
    - 本保証書のない時。
    - 本保証書の所定事項の未記入・記載内容を書き換えられたもの、販売店表示のない時。
    - お買い上げ後の輸送・移動時の落下等お取り扱いが不適当なために生じた故障または損傷。
    - 本誌品取扱説明書の内容に反したため生じた故障。
    - 改造等による故障または損傷。
    - 消耗品の交換による修理。
    - 火災・地震・水害・落雷などの天災、停電や公害などの外部的要因によって生じた故障あるいは損傷。
  - 本製品の故障・損傷によって生じたお客様のご直接、間接の損害につきましては当社はその責任を負いません。
  - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。
- \* この保証書は、本書に記載した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、修理品のご依頼にかかる運送費などのご負担をいただく場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

\* □で囲まれた欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認下さい。

製品名称	マイクロモーターシステム・マキシマ ネオ
製品番号	コントローラー NSC90 No. ハンドピース PHP35 あるいは PHP40 No.
保証期間	ご購入後1年以内
ご購入日	年 月 日
お客様名	
ご住所	(〒 - )  (Tel. - - )

### \* 販売店様へ

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ず購入日・販売店名・ご住所・電話番号をご記入またはご捺印の上、お客様へお渡し下さい。

※ 本保証書の作成不備によるトラブル発生には、一切責任を負えません。

販売店名・住所・電話番号

アルゴファイルジャパン株式会社

東京都千代田区神田美土代町3番4号

--



